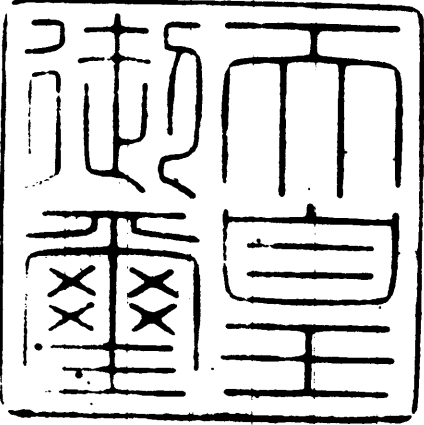


勅令第二百九十五號

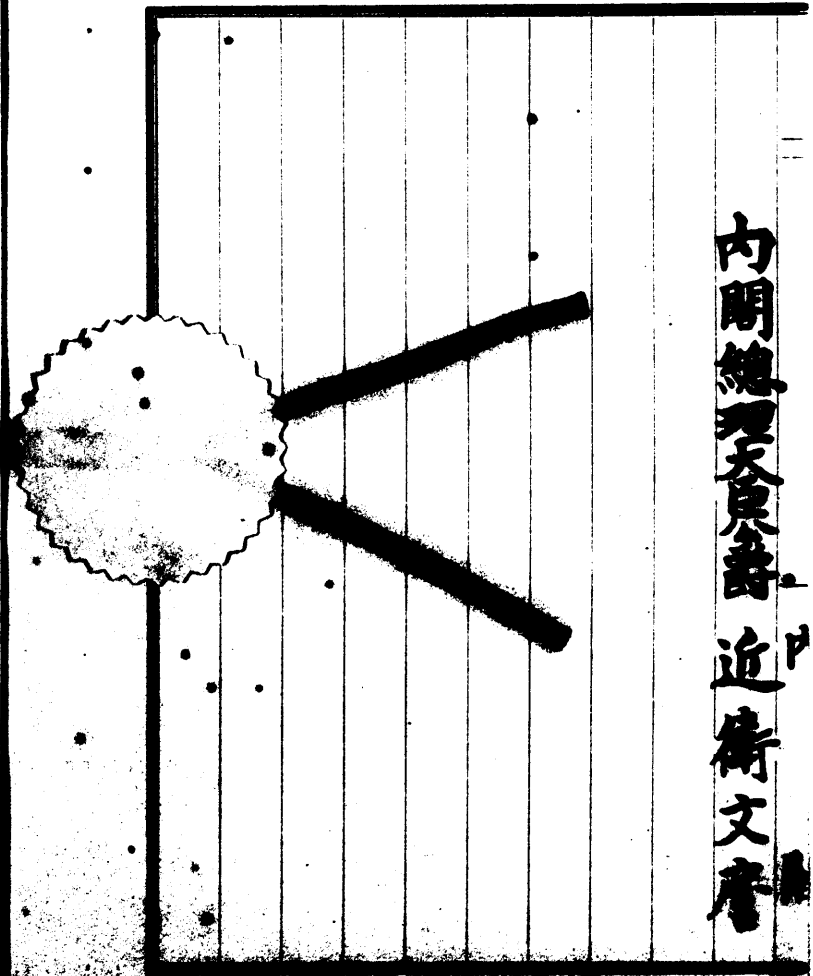
朕中央經濟會議官制ヲ裁可シ茲  
ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十二年六月三十日

内閣總理大臣齋近衛文磨



勅令第二百九十五號

中央經濟會議官制

第一條 中央經濟會議ハ内閣總理大臣ノ監督ニ屬シ其ノ諮問ニ應

ジテ左ノ事項ヲ調査審議ス

一 内外地間ノ綜合的經濟政策

二 前號ノ政策ニ基ク實施基本案

中央經濟會議ハ前項各號ノ事項ニ關シ内閣總理大臣ニ建議スル  
コトヲ得

第二條 中央經濟會議ハ議長一人、副議長一人及議員若干人ヲ以  
テ之ヲ組織ス

前項ノ議員ノ外必要アルトキハ臨時議員ヲ置クコトヲ得

第三條 議長ハ内閣總理大臣ヲ以テ之ニ充ツ

副議長ハ企畫廳總裁ヲ以テ之ニ充ツ

議員ハ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ學識經驗アル者ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ズ。

臨時議員ハ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳勅任官ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

第四條 議長ハ會務ヲ總理ス

副議長ハ議長ヲ輔佐シ議長事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理ス

第五條 中央經濟會議ニ幹事長及幹事ヲ置ク

幹事長ハ企畫廳次長ヲ以テ之ニ充ツ議長及副議長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ掌理ス

幹事ハ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳勅任官ノ中ヨリ内閣

ニ於テ之ヲ命ズ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理ス

企畫廳常任參與ハ幹事タルノ地位ヲ有ス

第六條 中央經濟會議ニ書記ヲ置ク

書記ハ内閣ニ於テ之ヲ命ズ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ従事ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス